

健検CBT導入記念セミナー第2回

# 2023年変わる【健検】! 実践セミナー VOL.1

※ミュート・モードでお願いします。

# 本日のアジェンダ

## ■ 健検/健康マスターの価値 (value)について

中島 順 (健康マスター検定協会専務理事)

## ■ CBT試験及び関連情報のPOINTガイド

林 俊生 (健康マスター検定協会事務局長)

## ■ 質疑応答

健検CBT導入記念セミナー第2回  
2023年変わる【健検】!実践セミナー VOL.1

# 健検 / 健康マスターの 価値 (value) について

健康マスター検定協会  
専務理事 中島 順

## ➤ よく聞かれる質問

「健検」に合格すると、どういうメリットがありますか？



# 「健検/健康マスター」の価値 (value) ?



➤ 「健検」=“点”

“ヘルスリテラシーレベル”の認定システム

➤ 「健康マスター・システム」＝“線/面”

一定のヘルスリテラシーを有する方々の  
継続的資格&ネットワーク

「健検」資格は、特定の仕事や

業務に就くための必要資格にはなりません。

ex 医師、弁護士、会計士、..



そもそも、業務執行上の必須要件になる資格検定は、

日本に1万以上あると言われる検定の中で、



ごく一部です。

「健康マスター」資格に裏打ちされるヘルスリテラシーは、

人生100年時代をウェルビーイングに

生き抜くための必須要件

であると考えています。

「健康」は手段、  
not 目的



特に、“健康”でメシを食べている方には、

「健康マスター」資格に裏打ちされる

ヘルスリテラシーは、その必須要件であると考えます。



協会が与えられるものは、

「健康マスター価値」を享受していただくための

ステータスと環境



## ①ヘルスリテラシー認定～向上支援 <基本>

## ②「健検」体制と実績による社会的ステータス

文科省、日医等32の後援機関

受検者累計総数 8.9万人

合格者＝「健康マスター」累積総数 5.1万人

## ③「健康マスター」向けサービス

メルマガ配信、無料セミナー提供による健康関連情報提供

健康マスター間交流イベント

「健康マスター」の価値・・・

協会が与えられるものは限定的、

あとはみなさんが創るもの



その上で、**貴重な時間とお金を投資**するか否かを

ご判断ください。



ただし、全体・体系的にヘルスリテラシーを高められる

検定は、「健検」以外にはありません。



# 健検/健康マスターの価値 (value)とは？

以下、調査結果とユースケース紹介  
(健康マスター・アンケート調査より)



# 「健検/健康マスター」の価値 (value)とは？

①「プロセスとしての学び」価値

(※以下、②③は合格者)

②「アウトプットとしての資格」価値

③「アセットとしてのつながり」価値

# ①「プロセスとしての学び」価値

① セルフケア能力（自己保健能力）向上価値

② ヘルスリテラシー支援能力向上価値

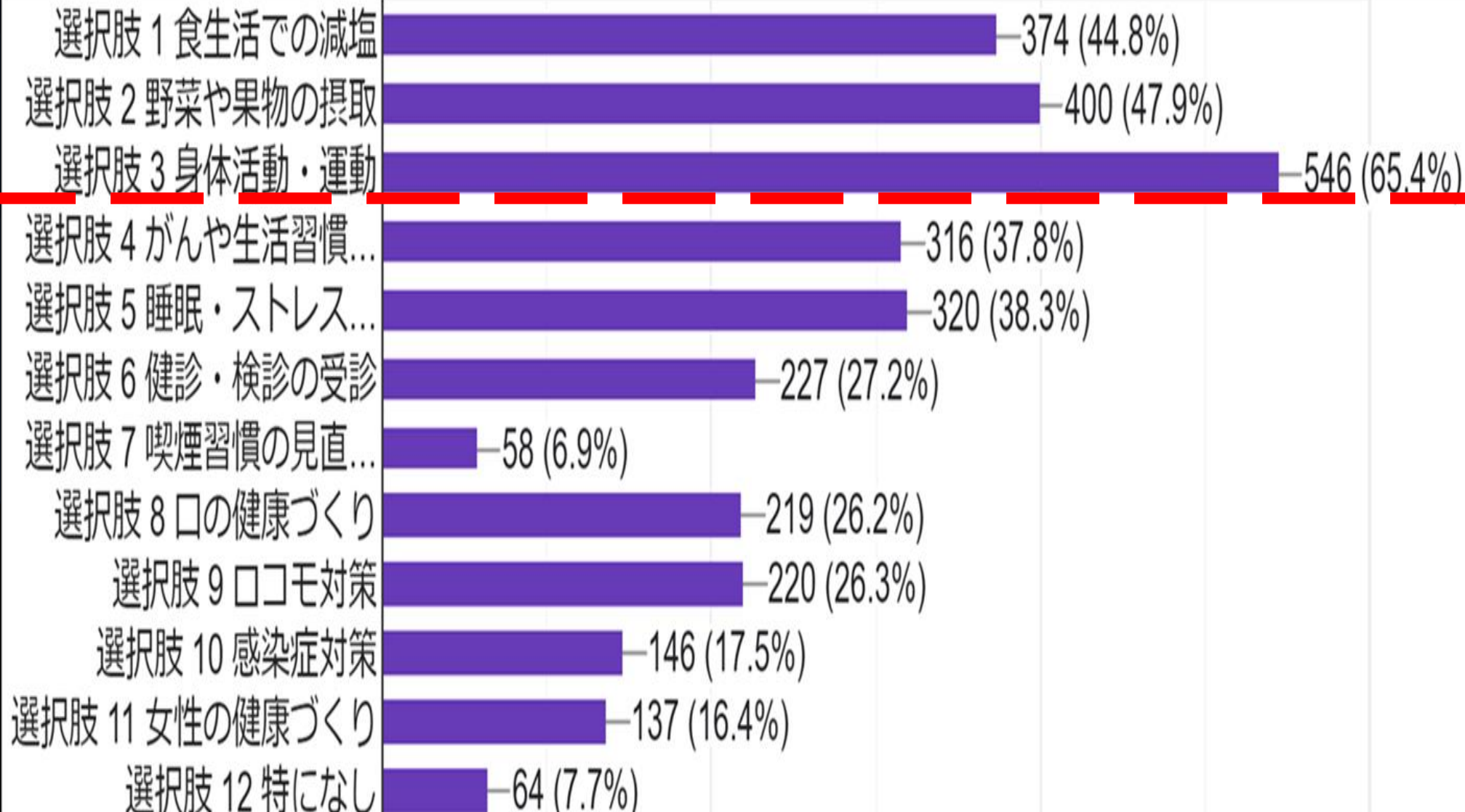
## ①「プロセスとしての学び」

# ① セルフケア能力（自己保健能力）向上価値



50歳になり、ガンが発見、手術。  
その後、会社の指示で健検を受検し、  
健康を自分ごとにする事ができた。

# ■ 健康マスター（合格者）の健康意識、行動が変わる！



## ①「プロセスとしての学び」

## ② ヘルスリテラシー支援能力向上価値



0さん

自治会長として自治会の集会で、  
健診の必要性・生活習慣病対策・歯周病予  
防等について話をさせていただいており、  
参加者が真剣に耳を傾けてくれて嬉しい。

# ②「アウトプットとしての資格」価値

(※合格者)

- ① (他者/社会的) 評価獲得価値
- ② ヘルスケア関連業務での活用価値
- ③ 職域、地域、学域への貢献価値

## ②「アウトプットとしての資格」価値（※合格者）

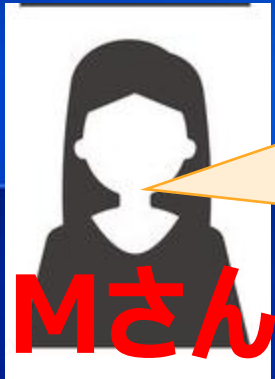
### ① （他者/社会的） 評価獲得価値



名刺に、健康マスターの資格を記載していることで、お客様がとの会話が弾んだり、代理店様の役員は私の名刺をきっかけに受験してみようというお話もあった。

②「アウトプットとしての資格」価値（※合格者）

## ② ヘルスケア関連業務、活動での活用価値



会社の基本給アップの為に受検したが、お客様とのやりとりで、食事のアドバイスなどができるようになり、勉強したことは業務にととても役に立っている。

## ■ 業務、活動に、健康マスター資格を活用

「健康マスター」の資格や獲得した健康知識をどのように活用していますか（MA）

□ 名刺に記載

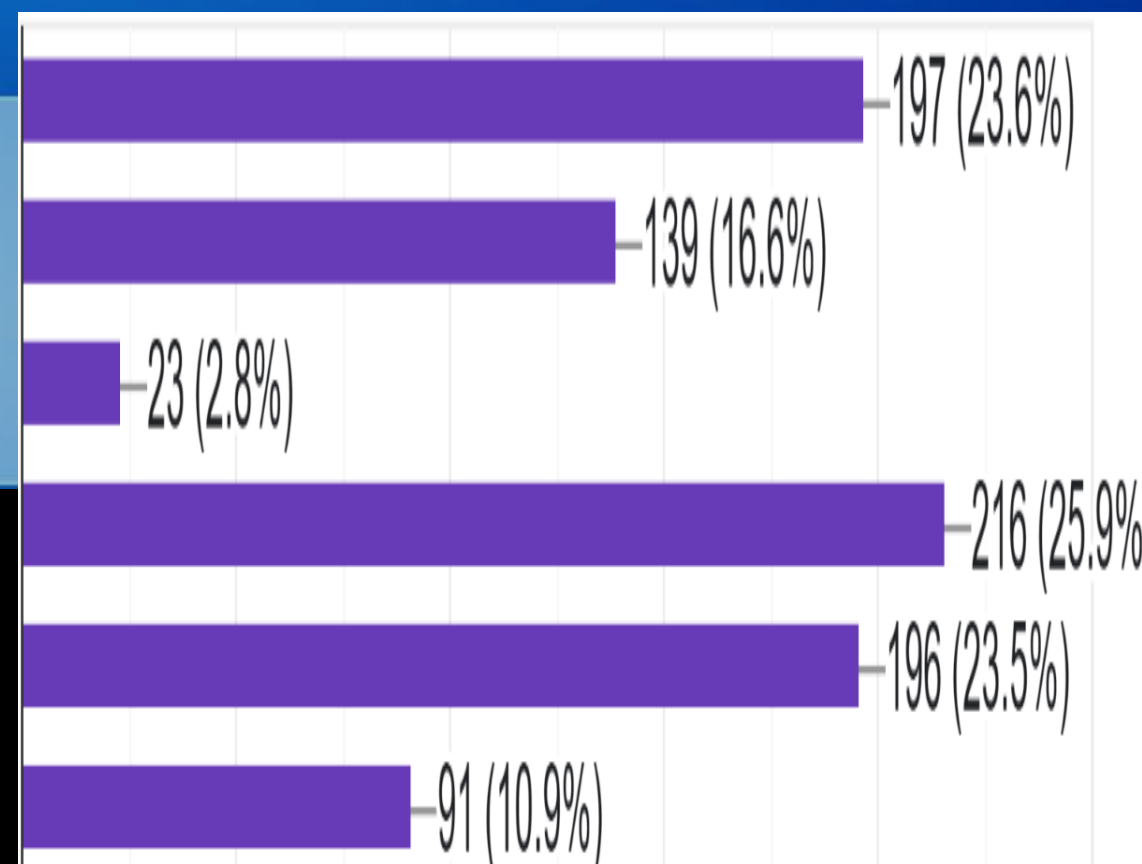
□ 自己紹介やそのツールに活用

□ ホームページ、ブログ等にアップ

□ 仕事（営業、事業活動等）に活用

□ 仕事（健康関連の社内向け業務）に活用

□ 社会活動、地域活動に活用



②「アウトプットとしての資格」価値（※合格者）

### ③ 職域、地域、学域への貢献価値

普及認定講師として、  
社内でのセミナーのほか、  
地域貢献活動として、地域住民や学生を  
対象に、健康や住みやすい街づく  
りをテーマに、ワークショップ、  
セミナーを実施している。



# ③「アセットとしてのつながり」価値 (※合格者)

- ① 健康マスター間の交流価値
- ② 協会関係者とのリレーションシップ価値

### ③「アセットとしての資格」価値（※合格者）

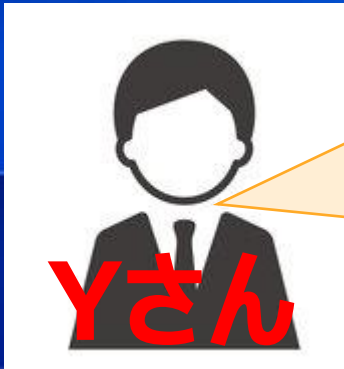
## ① 健康マスター間の交流価値

令和元年6月ヘルスリテラシーの継続的な学習の場として「健康マスター関西会」を創設。月1回の定例会開催と会員向けの小冊子を発行し、会員間の交流も進めている。



### ③「アセットとしての資格」価値（※合格者）

## ② 協会（関係者）とのリレーションシップ価値



協会と連携を図り、健検のPRも含め、健康経営関連セミナーを2,200回超実施。主な実施団体は、全国の商工会議所、地方自治体、労働基準監督署、金融機関、病院、ディーラー、大企業等。

健康寿命は、のばせる。  
**健検**  
日本健康マスター検定

2023年、  
**【健検】は変わる!**

“よりつかえる「**健検/健康マスター制度**」”  
を目指し、  
2023年、協会は『**4つの改革**』に取り組めます

- ① これまでのペーパー試験を**CBT（コンピュータ試験）**  
に変更
- ② 資格カテゴリーを、これまでの「**健康マスター・ベーシック**」から  
「**健康マスター**」に変更
- ③ **新規公式テキスト**を発刊（2023年11月予定、  
健康マスター版/健康マスター・エキスパート版の分冊）
- ④ **ヘルスリテラシー継続・深化**のための新サービス投入



新しくなる『健検』で、  
皆さんのキャリアに大きな価値 (value) を！